

公共建築工事標準仕様書(建築工事編)令和4年版 誤字・脱字による修正箇所

項目番号等									誤	正																		
章	節	項	(1)	(ア)	(a)	①	㊦	表																				
9	2	3		(ウ)				表9.2.5	<table><tr><td>7</td><td>絶縁用シート (注) 4</td><td>—</td></tr><tr><td>8</td><td>保護コンクリート (注) 5 (注) 6</td><td></td></tr><tr><td>9</td><td>—</td><td>—</td></tr></table>	7	絶縁用シート (注) 4	—	8	保護コンクリート (注) 5 (注) 6		9	—	—	<table><tr><td>7</td><td>絶縁用シート (注) 4</td><td>—</td></tr><tr><td>8</td><td>保護コンクリート (注) 5 (注) 6</td><td>—</td></tr><tr><td>9</td><td>—</td><td>—</td></tr></table>	7	絶縁用シート (注) 4	—	8	保護コンクリート (注) 5 (注) 6	—	9	—	—
7	絶縁用シート (注) 4	—																										
8	保護コンクリート (注) 5 (注) 6																											
9	—	—																										
7	絶縁用シート (注) 4	—																										
8	保護コンクリート (注) 5 (注) 6	—																										
9	—	—																										
9	2	4	(2)	(ア)					コンクリート下地類が	コンクリート下地等が																		
9	3	3		(イ)				表9.3.2 (注)1	ALCパネルの場合は、	ALCパネル下地の場合は、																		
9	3	3		(イ)				表9.3.2 (注)3	下地に部分的溶着させる場合は、	下地に部分的に溶着させる場合は、																		
9	3	3		(ウ)				表9.3.3 (注)1	ALCパネルの場合は、	ALCパネル下地の場合は、																		
9	5	3	(1)	(ア)				表9.5.1 (注)2	ウレタンゴム系防水材の	ウレタンゴム系塗膜防水材の																		
11	3	2	(1)	(イ)					特注色の別等は	特注色の別は																		
11	3	5	(1)	(イ)	(a)				15.3.4[下地処理](3)	15.3.4[下地処理](4)																		
12	3	1		(エ)					加圧注入等	加圧注入処理等																		
15	8	3	(1)					表15.8.1	せっこうボード	せっこうボード(注)																		
15	10	4	(3)	(ア)	(c)				から練りした後、	から練りした後、均質になるように																		
16	9	2	(3)	(ウ)				表16.9.3	の保護等級	に基づく保護等級																		
18	3	2	(1)						表18.3.1のA種とし、	表18.3.1とし、																		
18	3	3	(3)	(イ)				表18.3.6	18.3.2(1)による。	18.3.2(2)による。																		
18	5	2						表18.5.1	溶剤系着色剤	溶剤形着色剤																		
19	2	2	(6)	(ア)				表19.2.1	接着剤の種別と施工箇所	接着剤の主成分による区分と施工箇所																		
									防湿層のない土間	床下防湿層のない土間																		
19	2	2	(6)	(イ)				表19.2.2	ゴム床タイル用接着剤の種別と施工箇所	ゴム床タイル用接着剤の主成分による区分と施工箇所																		
									防湿層のない土間	床下防湿層のない土間																		
19	3	2	(4)						第2種1号	第2種2号																		
19	7	3	(6)	(イ)				表19.7.5	せっこうボードのエッジの種類	せっこうボードの目地工法																		
20	2	16	(3)	(ア)	(a)	③		表20.2.1	プレーンひだ、片ひだ	プレーンひだ																		
22	8	4	(1)	(ウ)	(a)				空隙を充填する	目地に充填する																		

※なお、上表に記載の内容の他に句読点等、体裁の修正を行っています。
標準仕様書を使用される際は、最新版をご使用ください。